2D操作

座標求積表から作成

ホットスポットを使用することで、座標から敷地を作成することができます。

座標求積表

測点	Xn	Yn	(Xn+1−Xn−1)Yn	距離
3857	−181 484.759	54 84.240	−67406.793840	15.488
3858	−181 499.930	54 81.121	·····	17.769
3844	−181 503.811	54 98.454	·····	5.626
3845	−181 498.186	54 98.471	·····	10.557
3846	−181 487.639	54 97.989	·····	14.047
		面積	249.50㎡	

【注意点】

※座標入力をする場合、RIKCADでは、座標求積表の値をX,Y逆に入力します

（

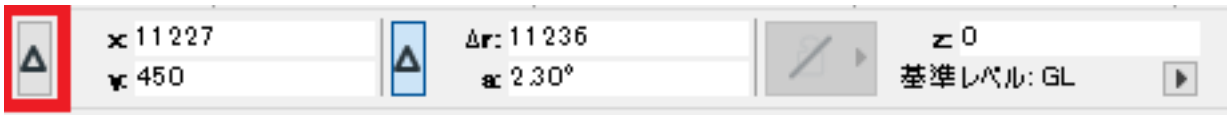
座標求積表の「Xn」の値をRIKCADの「Y座標」、「Yn」の値をRIKCADの「X座標」に入力する）

※座標求積表の数値を元に、RIKCADでは単位「㎜」で入力する

（例-上記の表の単位は「m」の為、x1000倍で各値を入力する）

※全てのＸｎ、Ｙｎの座標値に共通の数字がある場合は省略して入力できます
今回はＸｎの181とＹｎの54が共通なので省略します。

まずは、画面左下、座標ボックスの**チェックを外します**（**ボタンがグレーの状態にする**）

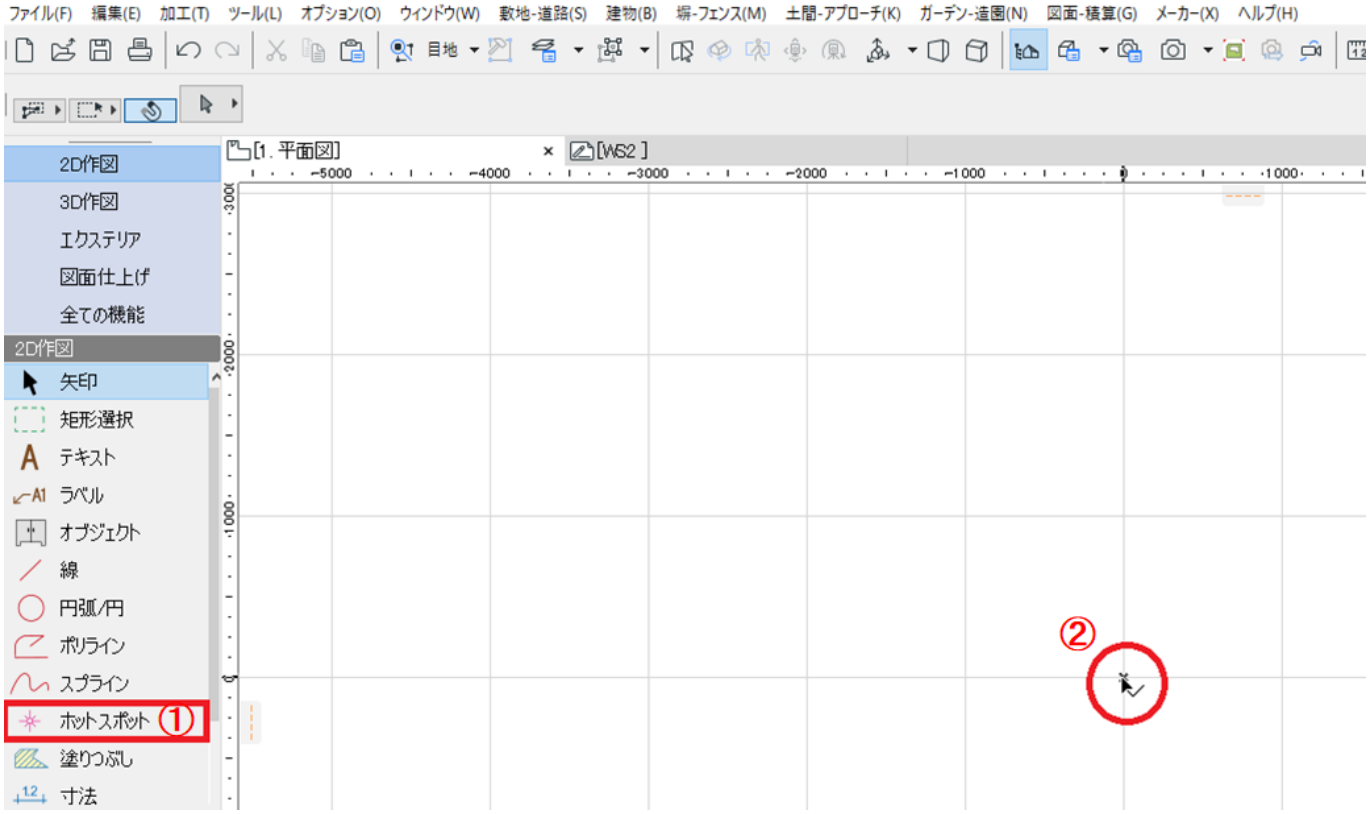




この**チェックは「相対座標」と「絶対座標」の切り替え**になります。
「相対座標」は常に原点からの座標、「絶対座標」は常にクリックした場所が原点になります。
座標での入力の時は、相対座標にしておきます。

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-28 22:54:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=28&id=290&artlang=ja

2D操作





・まず、**ホットスポットツール(①)**を**選択**します。

・次に**原点x(②)**に、**<u>クリックはせず、カーソルのみ合わせます</u>**

・レ点になったら**1点目**（ここでは**測点3857**）の座標値を入力します。

Xキーを押し **84240**と入力。続けて **Yキー**を押し**−484759**と入力後、エンターキーを押して位置を決定します。
（今回は距離の単位がmになっている為、Ｘｎ、Ｙｎの座標値を1000倍にした値を入れます）

・続けて、2点目、3点目…と座標値を入力していきます。

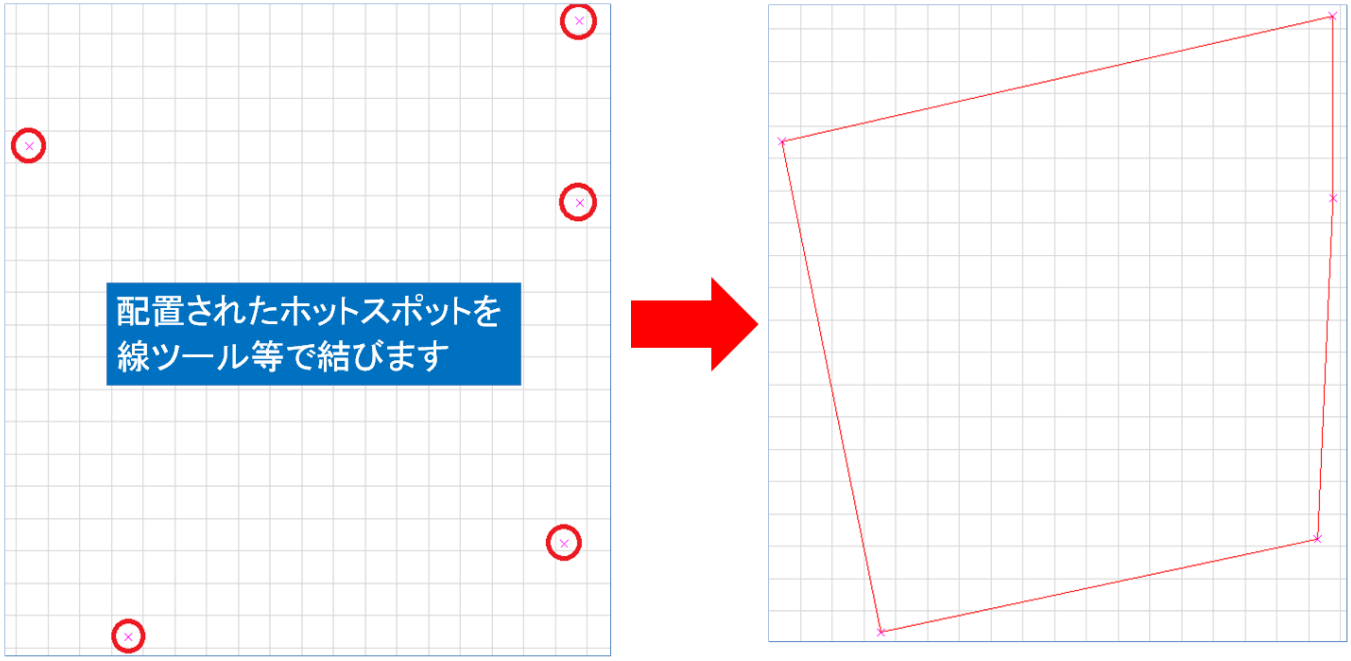
座標値入力後は原点からかなり離れた場所に表示されますので、
ウインドウに合わせる  をクリックして画面に合わせます。

5点目を入力後、直線ツール 

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-28 22:54:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=28&id=290&artlang=ja

2D操作

を選択し直線でつなげれば
座標入力での敷地の完成になります。



【敷地が完成した後は】
・敷地を原点付近に移動させる（原点から離れすぎている場合、立面図が表示されない為）
・絶対座標に戻しておく（**ボタンが青の状態にする**）



一意的なソリューション ID: #1289
製作者: 藤田
最終更新: 2019-07-31 13:16

(c) 2024 RIK <ksumatani@rikcorp.jp> | 2024-03-28 22:54:00
URL: http://faq.rik-service.net/index.php?action=artikel&cat=28&id=290&artlang=ja